

第4回議会報告会 報 告 書



平成30年7月

海老名市議会

目 次

海老名市議会報告会開催概要	• • • • P 1
第1部 平成30年度当初予算審査について	
常任委員会 所管事務調査	
議会改革特別委員会 議会基本条例について	• • • • P 2
第2部 魅力あるまちづくりのために	• • • • P 4
アンケート結果	• • • • P 9
委員会での検証結果	• • • • P 19
総括	• • • • P 20

海老名市議会報告会開催概要

○ 目的

開かれた議会を目指し、市民の負託に的確に応えられるよう議会活動の状況等について説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図るため、議会が主体となって議会報告会を開催する。

○ 実施主体及び出席議員

実施主体：海老名市議会（海老名市議会 広報委員会）

出席議員：別紙名簿のとおり

○ 実施日時、実施場所、参加人数

・平成 30 年 7 月 14 日（土） 午後 1 時から

上今泉コミュニティセンター 参加人数：12 人

・平成 30 年 7 月 14 日（土） 午後 6 時から

市民活動センター・ビナレッジ 参加人数：16 人

※平成 30 年 7 月 28 日（土）午後 1 時から（社家コミュニティセンター）の回は、台風接近のため中止。



○ 実施内容

1 【第 1 部】平成 30 年度当初予算審査について
常任委員会 所管事務調査について
議会改革特別委員会 議会基本条例について

2 【第 2 部】魅力あるまちづくりのために（フリーテーマ）

【報告】

1 【第1部】 平成30年度当初予算審査について

常任委員会 所管事務調査について

議会改革特別委員会 議会基本条例について

はじめに、平成30年度当初予算の概要と、予算審査について、議会が予算の決定までにどの様にかかわっているかを説明しました。

平成30年度予算についての大まかな内容の説明と、議会として、予算決定までの過程において、どのような関わり方をしているかについて説明しました。

次に、3常任委員会から各委員会において取り組んでいる所管事務調査についての報告を行いました。

所管事務調査とは、各常任委員会が所管する事務に関して、定例会の期間外も調査を行うことです。各常任委員会では、所管事務調査としての年間テーマを設定し、市所管部署へのヒアリングや資料提供、また、行政視察などを行い、委員会として調査を行っています。

総務常任委員会は「総合計画について」、「マイナンバー制度について」の2項目、文教社会常任委員会からは「介護保険制度のあり方について」、「学校教育のあり方について」の2項目、経済建設常任委員会からは「地域経済の活性化について」を大きなテーマとし、「企業誘致について」、「市内産業の育成について」、「再生可能エネルギーの普及促進について」の3項目をそれぞれ年間テーマとして取り組んでいます。

各常任委員会委員長から、テーマの選定理由・背景、調査のスケジュール、これまでの調査実施状況、海老名市の現状、議会としての取り組み等について報告をしました。

次に、議会改革特別委員会から、議会基本条例についての報告を行いました。

議会基本条例は、地方議会運営の基本原則を定めた条例です。海老名市議会では、平成24年度から議会改革に着手をはじめ、平成25年11月には議会改革特別委員会を設置し、議会改革に取り組んできました。これまでに実施してきた改革の内容を確認・検証しながら、これらを「海老名市議会基本条例」という形でまとめ、平成31年9月定例会への上程を目標に条例の素案作成を進めています。

議会改革特別委員会委員長から、海老名市のこれまでの議会改革の取り組みと、議会改基本条例制定に向けての現状の取り組みと今後について報告しました。

2 【第2部】魅力あるまちづくりのために

前回の報告会では、参加者アンケートの結果を踏まえ、フリーテーマとして市民の皆様からご意見を伺うようにしました。

今回は、「魅力あるまちづくりのために」をテーマとし、現在は人口上昇傾向にあり、住みたいまちランキングの上位にランクインもしている海老名市が、将来訪れる人口減少時代を控え、今後ますます「住みたい 住み続けたいまち 海老名」にしていくためのアイディア、意見を市民の皆様に伺うこととしました。

第2部は概ね45分程度を目安とし、参加者の方にはお一人3分程度の中で発言するようお願いしました。

この議会報告会でいただいたアイディア、ご意見は、議会としての今後の政策立案や、議員としての研究テーマとして、一般質問などで活用させていただくこととしています。

○ 参加者からの意見などと回答

<上今泉コミセン>

- ・市への要望の正当なルートを知りたい。
- ・請願の出し方が知りたい。

(回答) 議長

要望の出し方には、①市長への手紙②議員を通じて③自治会を通じて——の3種類があります。

- ・議会報告への来場者が少ないので、参加者を増やすためにPR方法など検討を。

(回答) 永井委員長

今回の議会報告会の結果も踏まえて、次年度以降の方向性を検証していきたいと思います。

- ・一般質問について、1人の持ち時間が25分であるのに、50分以上質問をする議員がいたが、どういうことか。

(回答) 永井委員長

一般質問1人あたりの持ち時間は、答弁を含めず25分となっております。そのため、答弁の時間も含めると、議員によって一般質問の時間に差が生じます。

- ・道路行政が遅れないと感じる。

- ・ごみ減量化について、粗大ごみのサイズの変更により、ごみが出しづらくなった。

(回答) 永井委員長

ごみの減量化については、今後議会に議案が上程されて審議をしていくことになります。ぜひ、ご関心をお寄せ下さい。



(上今泉コミセンの様子)

- ・運転免許証の自主返納に関する一般質問がされていたが、具体的な答弁がなかった。

(回答) 永井委員長

今後、議会の中で議論を深めていければと思います。

- ・委員会のインターネット中継を充実させて、より多くの市民が見ることができるようにしていただきたい。
- ・議会報告会のPRについて、自治会を通じて周知をしてはどうか。
- ・産川橋の交差点の横断歩道の白線が消えかかっているため、補修してほしい。
- ・市内全域で、センターラインや横断歩道が消えかかっているので、早急に対応してほしい。

(回答) 永井委員長

全議員で共有します。

- ・マイナンバーカードを取得してもメリットがない。何か特典をつけたら良いのでは。

(回答) 永井委員長

マイナンバー制度については、各議員でそれぞれ意見があります。常任委員会で議論をしていきます。

- ・海老名駅への送迎の際、車の停車場所がない。

(回答) 永井委員長

今後、海老名駅北口の整備の予定があります。送迎車の駐停車場所も含めて、議論をしていきたいと思います。

(回答) 久保田議員

海老名中央公園地下駐車場は15分間は料金がかかりませんので、送迎にご利用いただけます。

- ・通行禁止など、交通違反の取り締まりが多い。

(回答) 永井委員長

神奈川県警の管轄になりますが、ご意見として承ります。

- ・マイナンバーカードを持ち歩くのは不安。何か代わりになる身分証明書が欲しい。

- ・運転免許証を返納すると、タクシー代にお金がかかる。市からは福祉タクシーの利用を勧められたが、他に手立てはないか。

(回答) 永井委員長

全議員で共有します。

- ・環境審議会のごみ有料化に関する中間答申は、家庭系ごみの有料化ありきの内容だった。そういった周知はなされていたのか。また、有料化の前に行政も市民もすべきこ

とがあるのではないか。

(回答) 永井委員長

今後議会で議論してまいります。

- ・公営墓地を作つてほしい。

(回答) 議長

かつて、海老名市、綾瀬市、座間市、大和市の中で協議がなされました。その中で、広域行政として、共同事業体として運営していく方針が固められた事業がいくつかありました。清掃施設については、海老名市、座間市、綾瀬市の3市による運営で海老名市に作られました。また、斎場については、海老名市、綾瀬市、座間市、大和市の4市の運営で大和市と座間市の境に作られました。市民墓地については、綾瀬市が担当することになり、実際に作られたのですが、他市の市民が利用できていません。

現状としては、海老名市内には民間の公園墓地はあります、公営の公園墓地は市内にはありません。墓地のようないわゆる迷惑施設を設置するのはなかなか難しい状況です。

- ・マイナンバーカード取得方法が不明。また、マイナンバーカードの交付により、住基カードはどうなっていくのか。マイナンバーカードもいずれ廃止されてしまうのではないか。

(回答) 久保田議員

マイナンバーカードは市役所1階の窓口サービス課にて取得申請ができます。

- ・市役所の障害者用の駐車場について、現在は3台分あるが、駐車できないこともおおいので、増設してほしい。
- ・市役所南側玄関の車止め付近の駐車禁止スペースに、職員の車が停車していることがある。
- ・海老名駅西口中心広場のロータリーと、小田急線海老名駅の西口について、送迎車が多く駐停車しており、利用しづらい。警察も取り締まりにくいうので、何とかしてほしい。

(回答) 永井委員長

ご意見として承ります。

- ・第1回の議会報告会にて、議員の出退表示板を市役所1階エントランスに設置するという話があったが、少ししたら撤去されてしまった。訳を聞いてみると、試行的に行ったものであり、実際にやってみると効果的ではなかったため、取りやめたとのことであった。その結果を受けて「もう議会報告会には行かない」と話している市民もいる。もう少し重みのある内容で報告会を開催してほしい。

(回答) 久保田議員

第1回議会報告会において、出退表示板の要否を参加者の皆様に伺ったところ、

様々な意見をいただきました。1階エントランスに設置した出退表示板については、手動であったため実際の登庁状況と異なることがあるという苦情をいただいたことから、1階の表示板と6階議事堂の表示板が連動するようなシステムが好ましいため、議会では、議場の改修に合わせて整備をしていくという合意に至っています。

- ・門沢橋コミュニティセンターが管理運営委員会の手を離れ指定管理化することだが、自治会連絡協議会のサポートがあってもよかったのではないか。地域によっても格差があるため、今後同じような問題が生じる可能性があるので、議員からも市に伝えてほしい。また、地元議員と情報共有をしながら知恵を絞ってほしい。
- ・アパート居住者の防災や孤独死対策のため、アパート居住者で自治組織を結成できるような仕組みを市とアパート所有者と連携して整えていってほしい。
- ・中小企業振興会のような受発注関係を築きながら企業発展をできるような仕組みを、商工会議所と連携して作っていってほしい。

(回答) 田中副委員長

ご意見として承ります。

<ビナレッジ>

- ・図書館について、CCCの指定管理についてはどのように捉えているか。図書館に関する市民団体の会合にも議員に参加していただき、議員にも意見を聞いてほしい。

(回答) 永井委員長

全議員で共有します。

- ・魅力あるまちづくりについて、議員はどのように思っているのか。議会では、市長提案がそのまま通ってしまうのは、議会として寂しい。議員1人ひとりが意見をもって議論してほしい。

- ・行政視察について、遠方へ行っているが、考え方ではないか。視察について、計画書などを事前に作成しているのか。

(回答) 議長

行政視察については、各常任委員会で年間テーマを決めており、目的に沿った形の視察地選定を行いました。近隣市でも、先進的な取り組みをしている自治体があれば、視察地としての検討も各委員会で行っています。

視察の事前準備としては、定例会開催月を避けた形で委員会にて時期や視察地を決定し、正副委員長のもとで視察準備を進めています。

また、視察終了後には、各議員で視察報告書を作成して提出することになっています。



(ビナレッジの様子)

- ・政務活動費を利用した行政視察について、きちんと視察されているのならば良いが、視察で得るもののがなければ、無駄に政務活動費を使うことになる。

(回答) 議長

政務活動費は、1人18,000円を会派に支給しています。年度末には収支報告書をまとめ、領収書や視察報告書も添付することになっており、それらはすべて公開されています。そのため、海老名市議会では適正に使用されております。

- ・視察報告書を読んだが、「参考になった」だけで終わるのは、ただの見学旅行ではないか。公費を使っているのに問題ではないか。全員で視察に行く必要はない。
- ・以前、下水道工事の入札において、4社が同一の金額で応札したことがあった。このような場合は通常再入札になると思うが、抽選で業者を決定したようだ。市から金額が漏れていたようだが、談合ではないか。
- ・ごみの有料化は税金の二重取りではないか。ごみの有料化は再考してほしい。
- ・市長が議会を中断した上で民生委員の通夜に参列したのはおかしい。
- ・市長が議員の家族の名前を議場で発言したことがあった。議事録にも記録が残っているが、個人情報を議場の場で発言すべきではない。

(回答) 永井委員長

議員それぞれに考え方がありますので、ご了承ください。

- ・第1部で、次期総合計画は3層構造から1層構造になる方向との説明があったが、今の議会の状況では上程されてもそのまま通ってしまうのではないか。きちんと審議してチェックしてほしい。少数意見は尊重し、多数決で押し切らないようにしてほしい。

(回答) 議長

総合計画は、総合計画審議会で専門家や市民も交えて審議して決めていきますので、市長の独断で進めていくことはないということをご理解ください。

また、その他の議案についても、議会として都度しっかりと審議をしてまいりたところです。市長提案の議案に対して、了承できない点があれば、修正案を提出することも今後はあろうかと思います。

- ・海老名市の人口は増加しているが、現在の施策はよそから人を呼んでくるだけであり、日本全体で見たら、あまり意味のない施策。子どもが多い世帯への手当を手厚くしたり、高齢化が進む地域に住む子育て世帯に限り家賃補助を行うなど、日本全体で見たときに有効であるお金の使い方をしてほしい。
- ・環境審議会の会議録を読むと、委員の質問に対して市の職員が誘導的な回答をしているような印象を受けた。ごみの減量化に対する施策は有料化だけでなく、複数案あっても良いのではないか。その中から最良の案を決定していくような議論の仕方をしてほしい。
- ・市内企業支援について、市内で起業する若者に対しての支援を行ってほしい。

- ・各常任委員会所管事務調査の配布資料について、海老名市の状況についても掲載があると、比較ができる。また、用語が複雑でわかりにくいので、一般市民にもわかりやすい資料の作成をお願いしたい。

(回答) 永井委員長

貴重なご意見ありがとうございます。見やすい資料作りに努めていきます。

- ・議会報告会で市民から出た意見を市政に生かす方法を考えてほしい。
- ・議員は個人単位が基本だと考えているが、会派を組んで大きな集団になっているのであれば、議員提案条例を積極的に作っていってほしい。

(回答) 永井委員長

議員一同で取り組んでまいります。

- ・行政のチェック機関である議会をしっかりやってほしい。
- ・ソーラーシェアリングについて真剣に取り組んでほしい。

【アンケート結果】

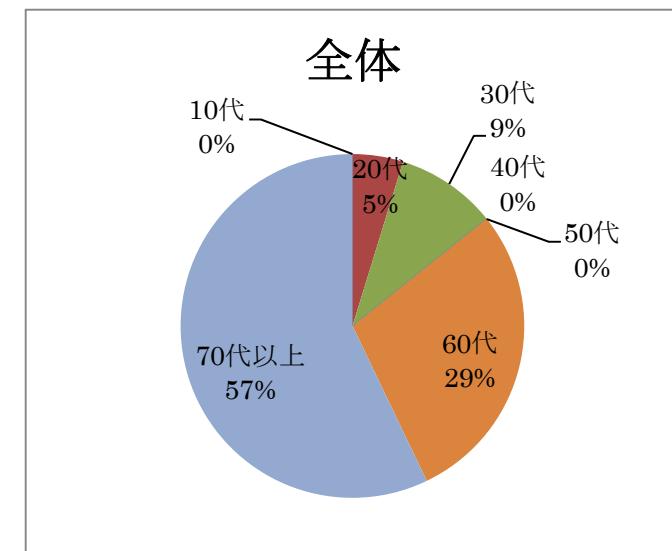
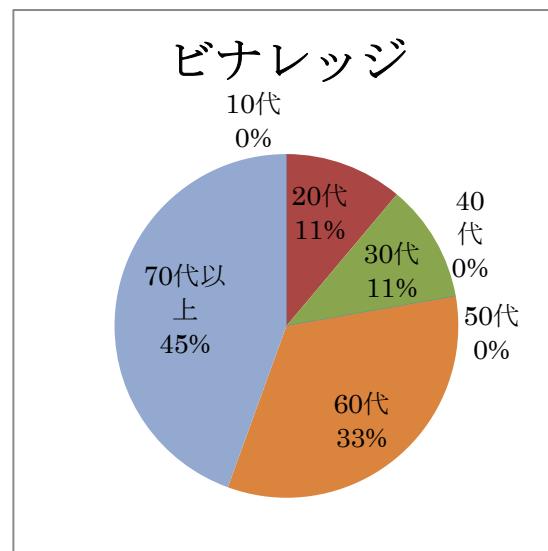
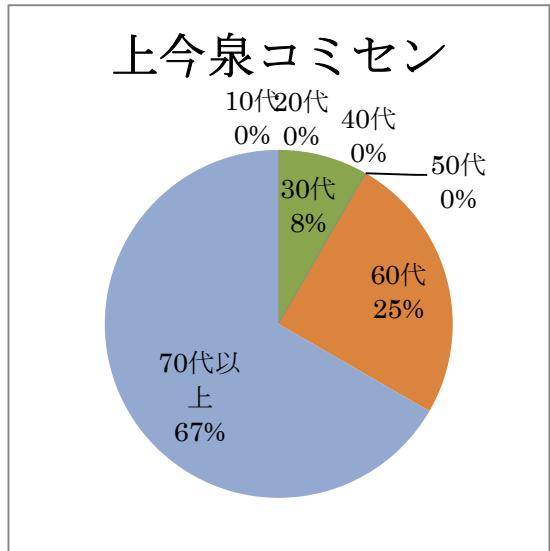
◇7/14 上今泉コミセン

来場者 12名 アンケート回収率 100% (12枚)

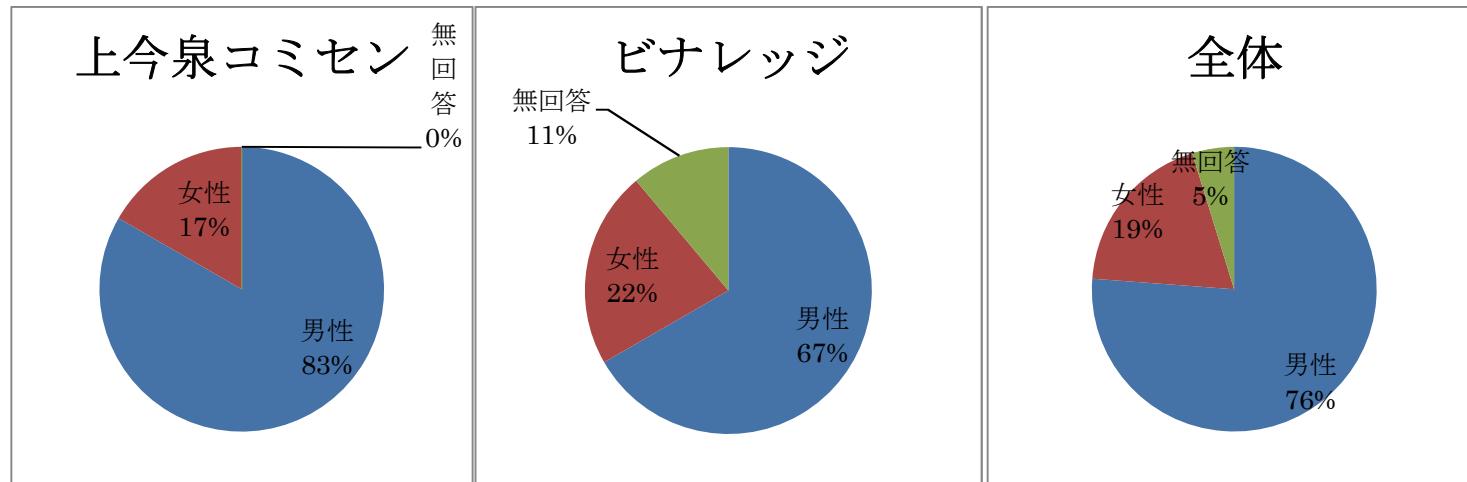
◇7/14 ビナレッジ

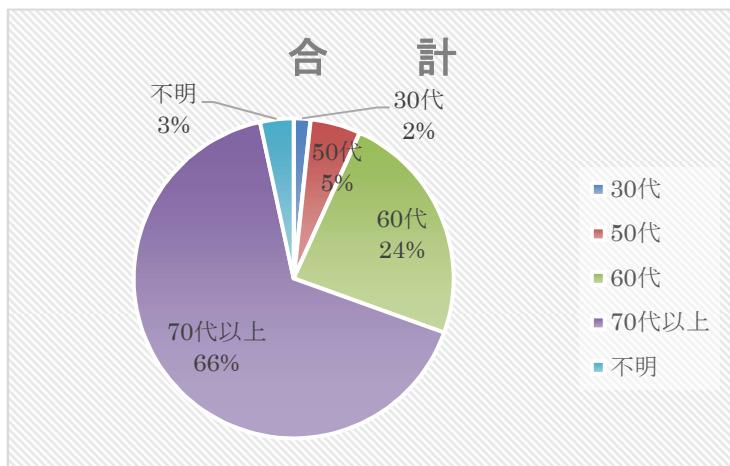
来場者 16名 アンケート回収率 75% (9枚)

□年 代 (10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上)

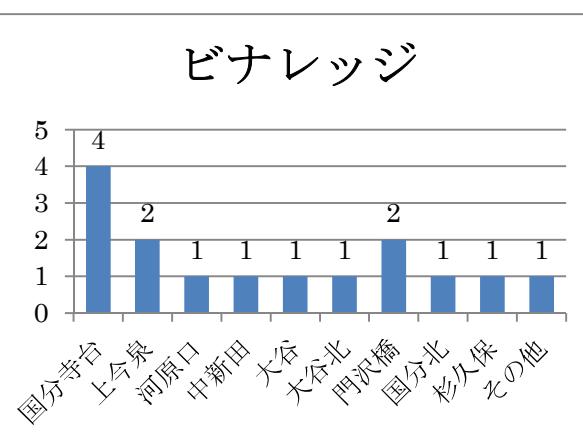
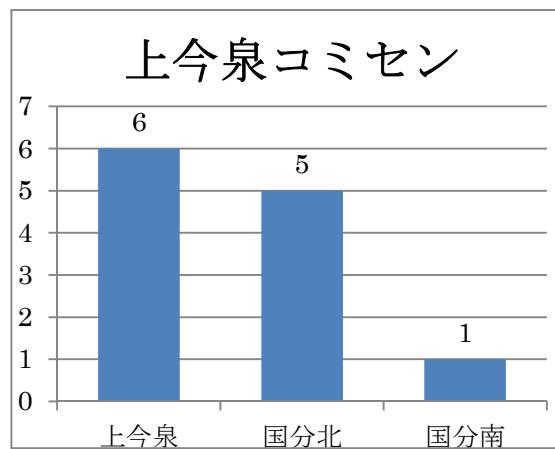


□性別（男性・女性）



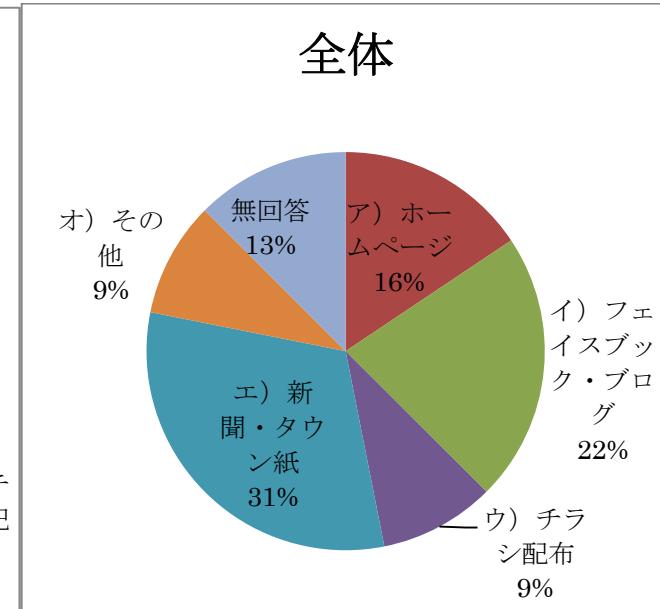
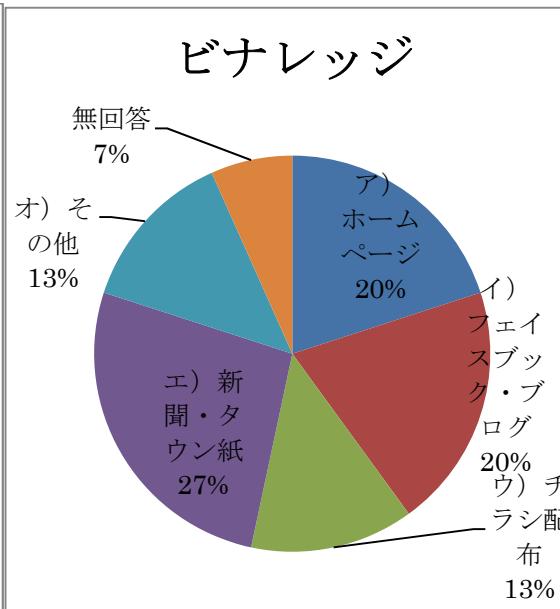
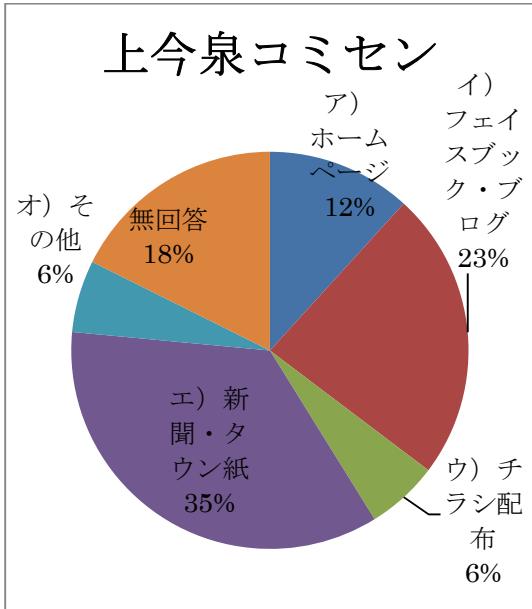


□お住まいの地域（例：国分南など）
※受付票をもとに集計しています



1 議会報告会の開催は何で知りましたか。

- ア) ホームページ
- イ) フェイスブック・ブログ
- ウ) チラシ配布
- エ) 新聞・タウン誌
- オ) その他



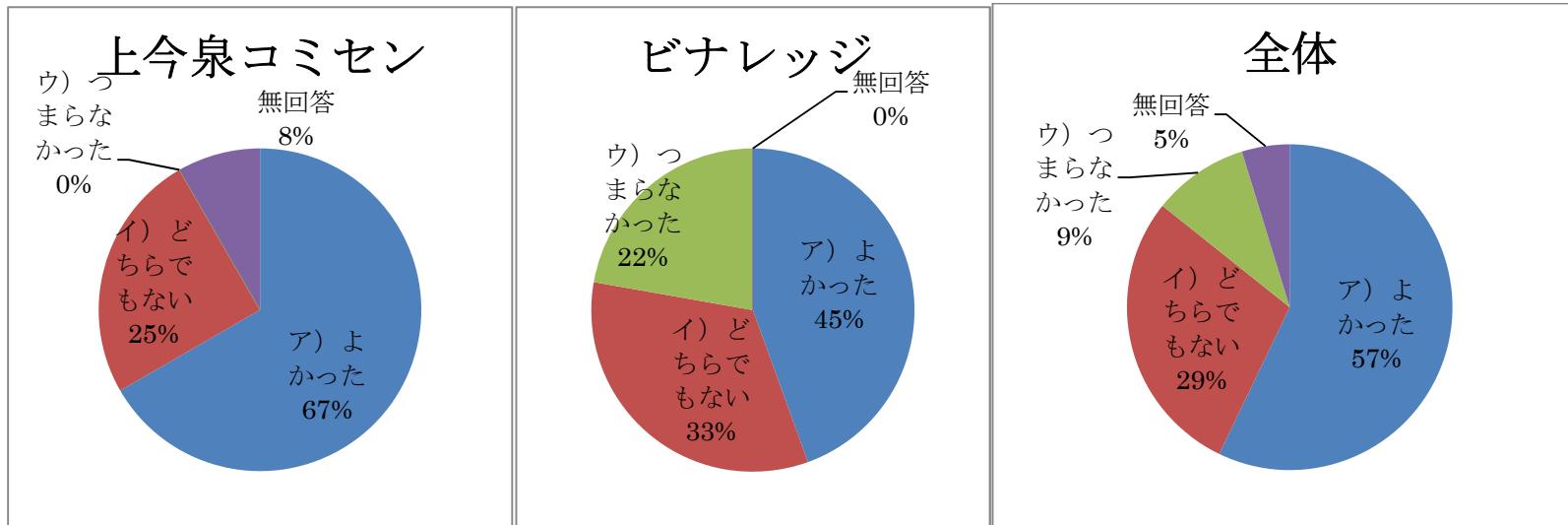
【その他】

- ・広報えびな
- ・議員から
- ・知人から
- ・市議会だより
- ・

2 報告会の内容について

○第1部について

- ア) よかった
- イ) どちらでもない
- ウ) つまらなかつた

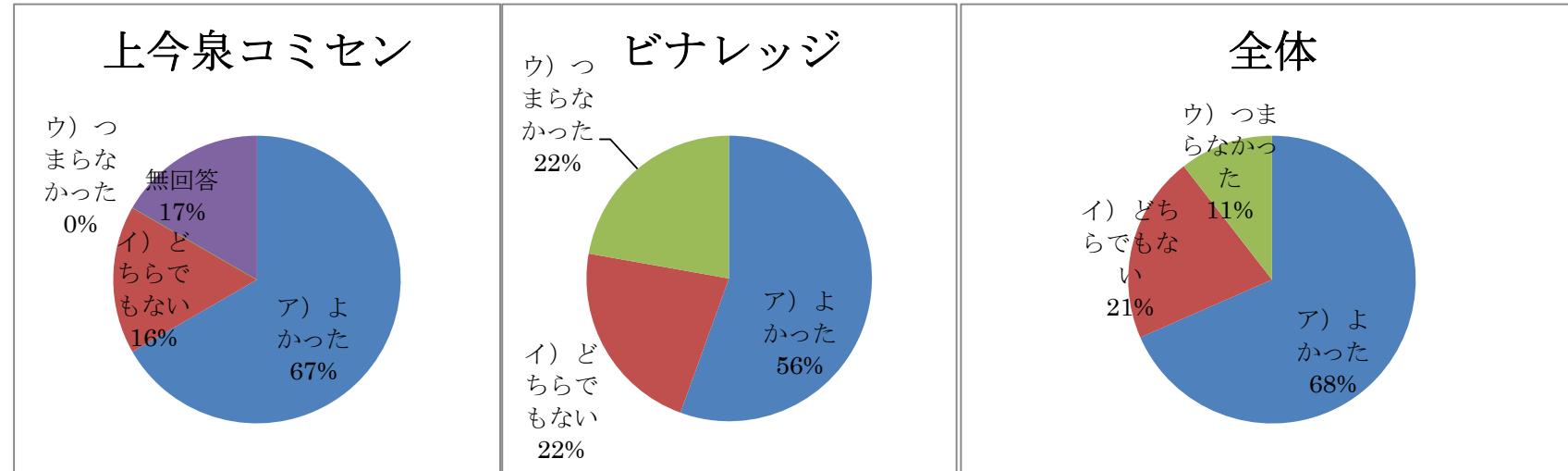


【ご意見】

- ・短い時間だったので、内容が、理解しづらかった
- ・もっと具体的な事項について話された方が、わかりやすかったのではないか
- ・表面的・形式的な説明にならざるを得ない点もあり、ポイントを絞った報告を工夫してはいかがか

○第2部について

- ア) よかった
- イ) どちらでもない
- ウ) つまらなかつた



【ご意見】

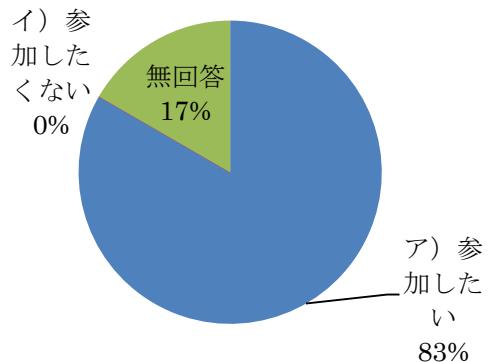
- ・多くの参加者が発言する機会があつてよかつた。行政ではないので議会として答えるのは、なかなか難しいですね。どんなに少なくなってもぜひ続けるべきです。より一層多くの市民に声かけして参加してもらえる会にしてください。

3 今後、このような報告会が開催される際には参加したいと思いますか。

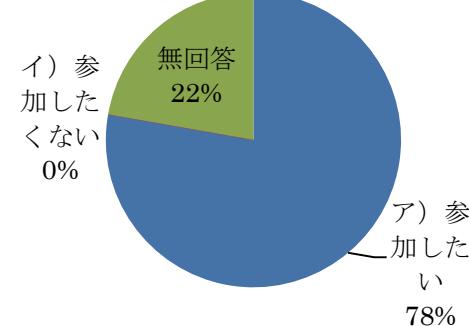
ア) 参加したい

イ) 参加しない

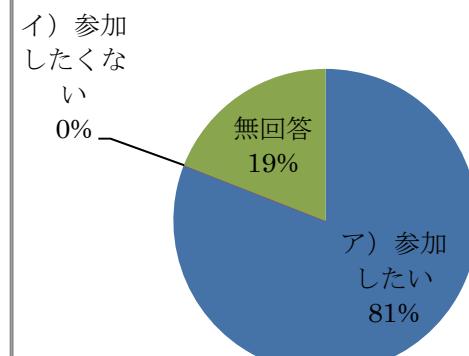
上今泉コミセン



ビナレッジ



全体



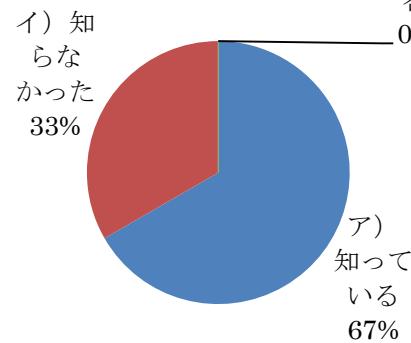
4 市の取り組みについて、お伺いします。

○地域包括支援センターの役割をご存知ですか。

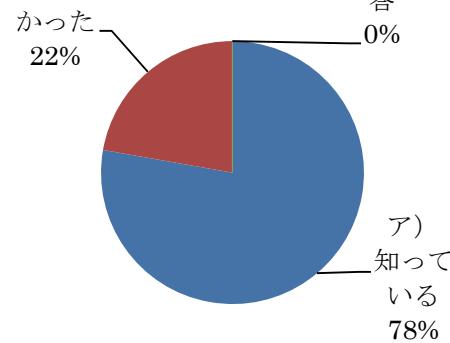
ア) 知っている

イ) 知らなかった

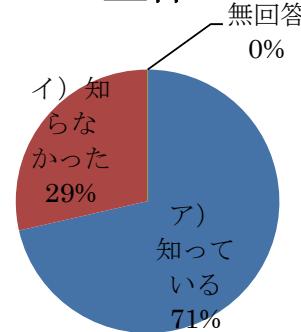
上今泉コミセン



ビナレッジ



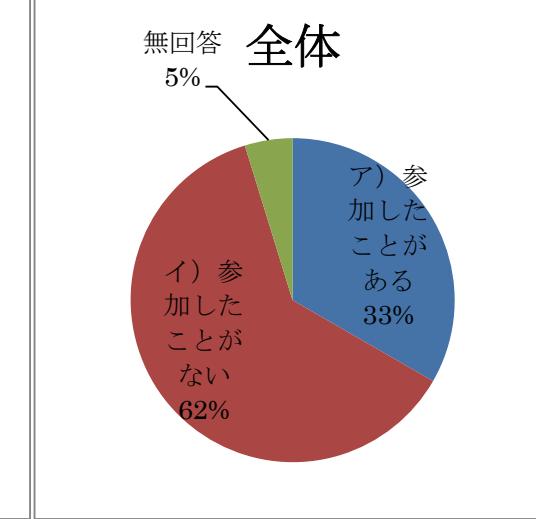
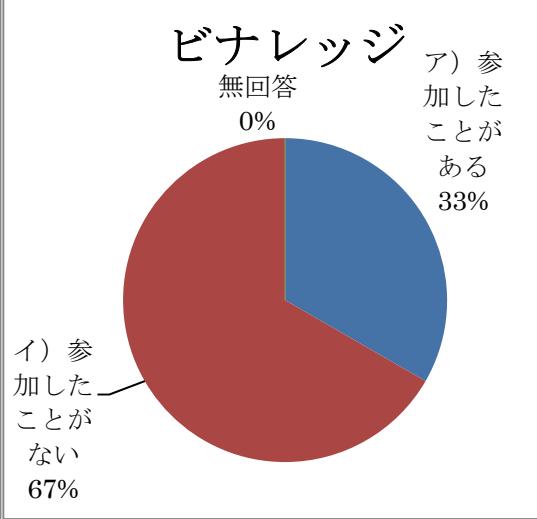
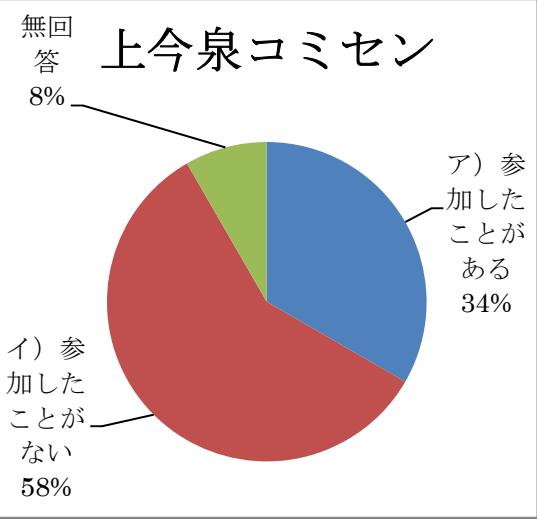
全体



○コミュニティセンター等で開催されている地域サロンに参加したことがありますか。

ア) 参加したことがある

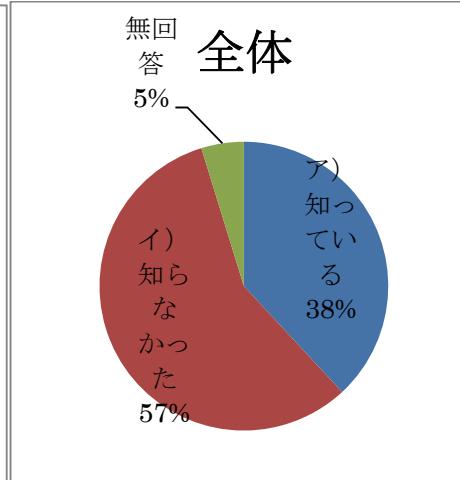
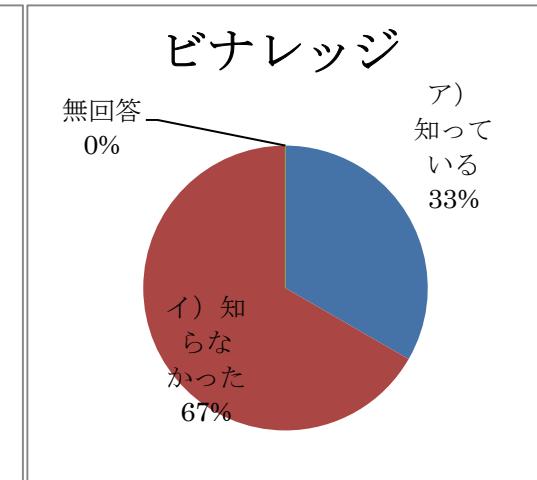
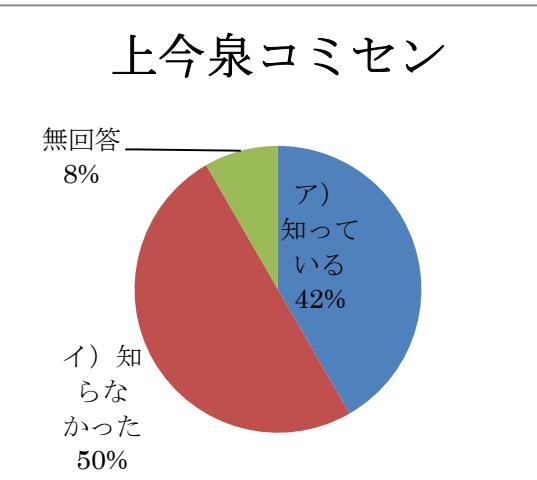
イ) 参加したことがない



○今年度から地域や保護者が学校の運営に参画するコミュニティスクールが始まるのをご存じですか。

ア) 知っている

イ) 知らなかった



5 魅力あるまちづくりのために、以下の項目について皆様のご意見をご記入ください。

①結婚・出産・子育てについて

- ・フリーランス女性の出産助成について（経営者、政治家含む）
- ・英会話教育
- ・国分寺遺跡の有る海老名市の紹介をできることも検討を（2020年オリンピック外国人途中下車）

②道路・交通・公共施設について

- ・道路は県道と市道があるそうで、管理が違うそうですが、道路行政がバラバラな気がします。
道が一部広がったけれど、その先は従来の道内では渋滞解消されないと思います。
246上今泉から国分までの歩道の草刈りはどこの担当でしょうか。いつも草ボウボウ
- ・買物に自転車が使いやすいように、自転車を店舗の近くに駐められるように指導してください。例：リカーランドトップ、
くろがね屋、セブンイレブン（これらの店は車よりも自転車の方が遠くなる）
- ・道路行政が遅れているのでは。中央線、歩道等はげてしまっている
- ・自転車から歩行者を守ってほしい
自転車の通れる歩道が途中で切れたりする
続きの歩道を自転車が我が物顔に走り危険
- ・県道の渋滞問題、なんとか頑張って下さい

③農業・工業・商業について

- ・大型ショッピングセンターができ、小売店が苦戦しているようです。小売店のことも考えてください。
- ・融資に関連してフィンテックなどをもっと導入してみては？
- ・若者、シニアへの起業支援に取り組んでほしい。

④市の魅力発信・文化・芸術・スポーツについて

- ・人を集め魅力的催しが少ない。ララポート、マルイ等も人のわりに売り上げないので
- ・市のフェースブックページを使ってイベントなどの情報を発信した方が良い気がします。
- ・スポーツ施設が中途はんぱでは改修する時は公式戦ができる施設にすればよかったと思う。ラグビーも練習だけ文化会館も大きな興業には席不足など
- ・商店街を作りあげていく。

6 その他、今後の議会報告会のあり方や議会についてご意見がございましたらご記入下さい。

- ・車座のような形で少人数に分けて質問できる時間があればいいと思う。
- ・折角の機会なのでもっと多く集めて欲しい
- ・第2部「魅力あるまちづくりのために」についてはアンケートによる情報収集だけではなく、議員さんと市民とをグループに分け（上記①～④）で意見交換する方式をとることもご検討頂ければと存じます。
- ・毎度の開催（3ヶ所位）を希望
- ・市議は市長の子分ではない—自己発信を希望する。
- ・一人でも多くの出席者を確保する。
- ・意見が多く、出た事は良かったと感じる。

【委員会での検証結果】

○ 告知方法について

- ・アンケート結果を見ると、ホームページ、フェイスブック、ブログなど、インターネット経由で知った方が33%と最も多く、次いで新聞、タウン紙の31%、チラシ配布は9%に留まっている。
- 今回、子育て世代を狙って近隣の幼稚園や保育園にチラシを配布したが、あまり効果が見られなかった。
- 今回は自治会回覧を行わなかったが、自治会回覧も検討する必要がある。
- チラシをただ置いておくのではなく、手渡しをするなど、手に取ってもらえるような工夫は必要。
- 周知方法を検討するとともに、市民が関心を持てるようなテーマ設定も必要である。
- ・アンケートでも更なる集客が必要との回答があったため、周知方法については検討が必要である。

○ 開催について

- ・開催時期について、議会の年間スケジュールを考えると妥当な時期ではあるが、夏季の開催は気温も高く、参加者に負担がかかる。
- ・若い世代やより多くの市民に議会に関心を持ってもらうためには、開催方法を検討する必要がある。
- 開催時期については、議会の年間スケジュールとの兼ね合いがある。次年度は各種選挙の関係で年間スケジュールも変更があることから、併せて検討が必要である。
- 開催方法は、議会活動の発信と市民からの意見聴取どちらを主の目的とするのかを考慮した上で、さらなる検討が必要である。

○ 報告会の内容（第1部）について

- ・第1部は平成30年度予算について、各常任委員会の所管事務調査について、議会改革特別委員会の議会基本条例についてを内容として報告した。
- ・アンケートでは「短い時間だったので、内容が、理解しづらかった」「もっと具体的な事項について話された方が、わかりやすかったのではないか」「表面的・形式的な説明にならざるを得ない点もあり、ポイントを絞った報告を工夫してはいかがか」といった回答があった。
- ・また、当日参加者から「資料に専門用語が多くわかりづらい」と意見あった。
- ・議会からの報告の部としては、市民にもわかりやすい内容と資料作りについて検討が必要である。



○ 報告会の内容（第2部）について

- ・「魅力あるまちづくりのために」というキーワードを設定した上で、市民からのアイディアや意見を聴取した。
- ・意見聴取の場として設定したが、質問も多く寄せられた。
- ・アンケートでは、「車座のような形で少人数に分けて質問できる時間があればいいと思う。」「第2部「魅力あるまちづくりのために」についてはアンケートによる情報収集だけではなく、議員さんと市民とをグループに分け（上記①～④）で意見交換する方式をとることもご検討頂ければと存じます。」といった回答があった。

→●市民の関心のあるテーマ設定が必要である。

●市民の意見を聞く場として特化させていくなど、内容についてはさらに検討が必要である。



【総括】

今回で4回目の議会報告会の開催となりました。

今回は、第1部で議会からの報告、第2部で市民からの意見を伺う場として行いました。

第2部では、参加者から様々なアイディアやご意見を伺うことが出来ましたが、質問についても同様に多く寄せられました。アンケート結果からも、より多くの参加者の意見や質問を聴取できるような形での開催を望む声もあり、開催形式については検討が必要です。

参加者については、伸び悩んでいる現状があります。過去3回の報告会でも、周知方法については様々な方法を用いてお知らせをしてきたところですが、より多くの市民の皆さんに参加していただくためには、より効果的な方法を検討する必要があります。チラシを設置するだけではなく、手に取っていただけるような取り組みも有効であると考えます。

同時に、市民の皆さんにより興味を持ってもらえるような内容の報告会を検討していく必要があります。

これまでの報告会では、予算についてや委員会の内容など議会からの報告と、参加者からの意見聴取をメインに行ってきましたが、参加者の増加を目的とするのであれば、開催方法・内容の見直しを検討する必要があると考えます。

まず、報告会の目的を「議会からの報告の場」「市民からの意見聴取の場」のどちらに重きを置くのかの議論が必要です。その上で、目的に沿った効果的な方法を検討していくことが好ましいと考えます。

その中で、講師を招いての講演会やこちらから出向いての報告会など、内容の抜本的な変更も検討していくことも有効な手段の1つではないかと考えます。また、議会報告会をさらに公開していく目的から、全編撮影をしてホームページ上で公開することも、新しい挑戦と

して検討していくことも有効であることと考えます。

今回の開催時期は気温が高かったため、開催時期についても議論がありました。開催時期については、議会の年間スケジュールを考慮した中で設定しているため、開催できる時期は限られてきます。しかし、来年度は各種選挙があることもあります、通常の年間スケジュールとは異なる部分も出てくることから、それを踏まえた上で開催時期の設定をしていく必要があります。



出席議員 名簿

○7月14日(土)13時～ 上今泉コミュニティセンター

倉橋 正美(議長)

宇田川 希(副議長)

永井 浩介(広報委員会委員長)

田中 ひろこ(広報委員会副委員長)

久保田 英賢(総務常任委員会委員長。議会改革特別委員会委員長)

志野 誠也(文教社会常任委員会委員長)

中込 淳之介(経済建設常任委員会委員長)

戸澤 幸雄

市川 洋一

森下 賢人

吉田 みな子

佐々木 弘 計12名

○7月14日(土)18時～ 上今泉コミュニティセンター
倉橋 正美(議長)
宇田川 希(副議長)
永井 浩介(広報委員会委員長)
田中 ひろこ(広報委員会副委員長)
久保田 英賢(総務常任委員会委員長。議会改革特別委員会委員長)
志野 誠也(文教社会常任委員会委員長)
中込 淳之介(経済建設常任委員会委員長)
松本 正幸
山口 良樹
日吉 弘子
西田 ひろみ 計11名